

国立大学法人宮崎大学行動計画

女性が活躍できる環境の整備を行うため、次のように行動計画を策定する。

1. 計画期間 平成30年4月1日から平成34年3月31日までの4年間

2. 課題

- (1) 教員に占める女性の割合が低く、特に教授等の上位職に就く女性教員が少ない。
- (2) 事務系職員における女性管理職が少ない。

3. 目標と取組内容・実施時期

目標1 役員等管理的立場の女性教員を3名以上とし、女性教員比率を20%以上にする。

〈取組内容〉

- 平成30年4月～ ガイドラインを踏まえた各部局の取り組み状況を確認
- 平成30年4月～ 教員公募に関するチェックリストにより若手・女性教員の公募および応募状況や選考委員の構成等を検証する。
- 平成30年4月～ 管理者向け男女共同参画セミナーを実施する。
- 平成30年4月～ 宮崎大学型女性教員育成プログラム（暫定版）を策定する。
- 平成30年4月～ 他機関の管理的立場にある女性教員との交流の機会を設ける。
- 平成31年4月～ 上位職教員ネットワークを確立し、相談窓口の設置や意見交換の場を定期的に設ける。
- 平成33年4月～ 部局別採用状況および比率の公表を行う。

目標2 事務系管理職の女性比率12%以上を維持し、上位職への積極的な登用・育成を進める。

〈取組内容〉

- 平成 30 年 4 月～ 他機関の管理的立場にある者との交流の機会を設ける。
- 平成 31 年 4 月～ 事務系管理職ネットワークを確立し、相談窓口の設置や意見交換の場を定期的に設ける。
- 平成 32 年 4 月～ 事務系管理職と女性事務職員との意見交換会を開催する。
- 平成 33 年 4 月～ 働き方改革をテーマとしたシンポジウムを開催する。